

【平成27年度】 症例検討会

No.	実施日	内容	プレゼンター
2	11月20日	多発脳転移、高カルシウム血症により意識状態が悪化した患者さんの「家に帰りたい」という思いをかなえようと、在宅緩和ケアに移行した症例	《南内科循環器科医院 院長》 南 収 《訪問看護ステーション あうら 所長》 雪田 昇一 《呼吸器内科 副部長》 大野 善太郎
1	7月2日	病院で最期を看取ってほしいと希望されていた末期がん患者さんが、在宅緩和ケアチームの方々に支えられ最期まで家で過ごすことができた症例	《中部クリニック 院長》 原 徹 《訪問看護ステーション やよい》 鳴海 敦子 中村 佳織 《緩和医療科部長》 太田 智裕